

第 25 期第 8 回 IGU 分科会 議事要旨

日時： 2023 年 6 月 19 日（月） 10 時 00 分～11 時 00 分

場所： 遠隔会議

出席者（敬称略）：春山成子，矢野桂司，伊藤香織，池口明子，石川義孝，井田仁康，岡橋秀典，小口高，奥村晃史，久保純子，近藤康久，篠田雅人，鈴木康弘，竹内裕一，中谷友樹，氷見山幸夫，森田喬，山崎孝史，山下潤，吉田道代，横山智，渡辺浩平

欠席者（敬称略）：阿部彩子，石川徹，近藤昭彦，中澤高志，山本佳世子

※ 委員 27 名中 22 名の出席により委員会は成立した。

配付資料：

資料 1：前回（第 7 回分科会）議事録

資料 2：IGU 分科会報告（2022 年度後期）

資料 3：IGU の最近の活動

参考 1：IGU 分科会の設置について

議事等：

1. 議事録の確認

- ・ 前回議事録（資料 1）の内容を確認した。

2. 2022 年度後期の IGU 分科会の活動報告

- ・ 資料 2 に基づいて、鈴木委員長から 2022 年度後期の IGU 分科会の活動報告がなされた。

- ・ 4 月 4 日～6 日に大阪で開催された IGU Thematic Conference “Islands in Relations: Conflicts, Sustainability, and Peace” について山崎委員から報告があった。28 の国・地域から 121 人の参加があったこと、6 月にイタリアで開催された会合等と相互連携することでより広くカバーする国際会議となりえたこと、今後雑誌特集号と英文書籍で成果の発表をすることなどが報告された。併せて、日本でこうした IGU 関連の国際会議を開催した際の IGU 分科会での位置づけや運営者の負担などについて議論が行われた。

- ・ 2024 年の IGC ダブリン大会について、セッションの公募が始まっていることの報告があった。

- ・ IGU ジオナイトについて、伊藤委員から 2023 年 4 月の開催の報告と 2024 年開催の概要の説明があり、3 月末の日本地理学会春季学術大会に合わせての開催も検討していくことになった。

- ・ IAG 小委員会について小口委員から報告があった。9 月にカッパドキアで行われ

るリージョナル会合に対応することなどが報告された。

- ・ICA 小委員会について伊藤委員から報告があった。ICC2023 ケープタウン大会に向けて準備を進めていること、日本から研究委員会の継続提案をすることなどが報告された。

3. IGU の最近の活動

- ・鈴木委員長から、日本学術会議の次期活動に向けて、特に国際対応に関わる分科会や小委員会の準備を進めておく必要がある旨の説明があった。

- ・資料 3 に基づいて、鈴木委員長から IGU をめぐる最近の状況について、IGU が英国王立地理学会の金賞を受賞したこと、IGU ブックシリーズの募集があること、UN-GGIM で今年は IGU が Geospatial Societies をリードする立場にあること、IGU が CIPSH との関係を強化する方針などが報告された。

- ・関連して、氷見山委員から、日本の地理学コミュニティでも ISC や CIPSH との関係強化など国際的な新しい動きに理解を深めていく必要があること、学術、政府、行政、民間などが連携して日本の国際的な貢献を検討する場が必要でありそれが日本学術会議の重要な機能でもあるという意見が述べられた。

以上

地域研究委員会 地域情報分科会（第 25 期・第 7 回）
地球惑星科学委員会 IGU 分科会（第 25 期・第 8 回）
地球惑星科学委員会 IGU 分科会 地名小委員会（第 25 期・第 8 回）

議事要旨

日 時：2023 年 6 月 19 日（月）11:00～12:00

場 所：Zoom による遠隔会議にて開催

地域情報分科会

出席者（敬称略）：石川義孝、伊藤香織、岡橋秀典、小口高、貴志俊彦、白藤博行、中谷友樹、橋本雄一、春山成子、俵木悟、三重野文晴、森田喬、矢野桂司、山下潤、渡辺浩平

欠席者（敬称略）：石川徹、狩俣繁久、村山泰啓、山本佳世子

※ 委員 19 名中 15 名の出席により委員会は成立した。

IGU 分科会

出席者（敬称略）：池口明子、伊藤香織、石川義孝、井田仁康、岡橋秀典、小口高、奥村晃史、久保純子、近藤康久、篠田雅人、鈴木康弘、竹内裕一、中谷友樹、春山成子、氷見山幸夫、森田喬、矢野桂司、山崎孝史、山下潤、吉田道代、横山智、渡辺浩平

欠席者（敬称略）：阿部彩子、石川徹、近藤昭彦、中澤高志、山本佳世子

※ 委員 27 名中 22 名の出席により委員会は成立した。

IGU 分科会地名小委員会

出席者（敬称略）：井田仁康、今尾恵介、岡本耕平、白藤博行、鈴木康弘、高木彰彦、滝沢由美子、田邊裕、戸所隆、野々村邦夫、春山成子、森田喬、山崎孝史、山田育穂、若林芳樹、渡辺浩平

欠席者（敬称略）：梶田真

※ 委員 17 名中 16 名の出席により委員会は成立した。

議題：

- (1) 前回議事要旨の確認
- (2) 5 月 UNGEGN の会議報告（田邊委員、渡辺委員、高木委員）
- (3) 提言の発出の取り下げと記録の発出について（矢野委員長）
- (4) 次期に向けて（矢野委員長）
- (5) その他

資料：

配付資料 0：前回議事要旨

配布資料 1-1：地名記録(案) 2023 年 6 月版

配付資料 1-2：地名提言(案) 2023 年 1 月、2 月版

配付資料 1-3：地球惑星科学委員会へ提言案の今期発出の取りやめについて

追加資料 1-1：2023 年国連地名専門家グループ（UNGEGN）セッション報告

追加資料 1-2：2023 年 UNGEGN 決議文書

追加資料 1-3：UNGEGN 関連メール資料

追加資料 2-1：助言_2023-016(055)提言

追加資料 2-2：調査結果_2023-016(055)提言

追加資料 2-3：意思の表出等の作成手続について

追加資料 2-4：地名提言案への第一部意見

議事概要：

(1) 前回議事要旨の確認（配布資料 0）

前回議事要旨案を資料により確認し、これを承認した。

(2) 5 月 UNGEGN の会議報告（追加資料 1-1～1-3）

5 月に開催された国連地名専門家グループセッション（UNGEGN）の会議について、渡辺委員、高木委員、田邊委員より資料に基づき報告があった。

(3) 提言の発出の取り下げと記録の発出について（配付資料 1-1～1-3、追加資料 2-1～2-4）

矢野委員長より、提言としての発出を目指していた「地名専門組織・機関の設置と地名データベースの構築に向けて」について、今期は提言ではなく記録として取りまとめたい旨、資料に基づき説明があった。審議の結果、記録として意思の表出をすることに合意がされ、その詳細については分科会・小委員会の役員を中心に対応することが確認された。

(4) 次期に向けて

矢野委員長より、次期の活動予定や体制について説明があった。

(5) その他

特になし。

以上